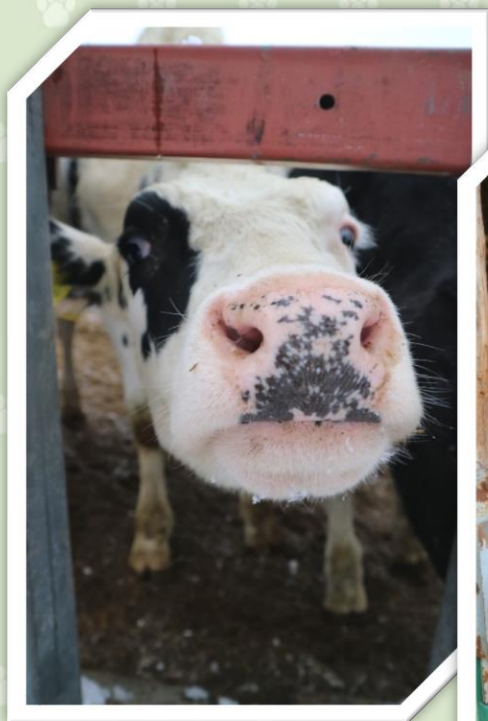


ピュアモルト農業体験プログラム ～酪農編～



わたしの通っている牧場さんは、ロボット牛舎(ロボットが牛の搾乳をしてくれる牛舎)とつなぎ牛舎(人が牛と牛の間に入って搾乳する牛舎)の2つの牛舎があり、わたしはつなぎ牛舎のほうを担当しています。最初は牛の乳はしぼれない、搾乳しようとする足をおげられる、など新人のわたしに対し牛も警戒心MAXだったため、頭すら触らせられない状況が続き、心が折れそうでした。しかし、まずは顔を覚えてもらいなさいとおじさんからのアドバイスを毎日1頭1頭におはよう。おやすみ。の挨拶をするうちに牛はわたしのことを覚え、体のあちこちを舐め始め、搾乳中は大人しく待っていてくれるようになりました。

恩を仇で返すのが牛だ。という人がいますが、わたしはどうもそうとは思えないのです。

毎日同じ作業の繰り返しで飽きないだろうかと心配していましたが、やはり生き物相手だと毎日状況は変わり、飽きるところかどんどん牛に溺愛していつてしまっています。

想像以上に牛が好きになって酪農が楽しくて仕事に行きたくないなあと思うことも減って楽しく充実した毎日を送っています。周りには迷惑をかけてばかりですが、人にも環境にも恵まれており本当に皆さんに感謝する毎日です。

北海道生活も残り2ヶ月を切りました。いろいろなことに挑戦させてもらえる環境に感謝しながら、残りの日々精進して参ります。

